

労福協 NEWS

2010.7 No.49

若者支援 ジョブスタとくしまが スタート!

若年無業者の自立に向けて、
スタート&スタディ

5月21日午前10時より、ヒューマンわーくぴあ徳島において、若者支援ジョブスタとくしまの開所式典が開催されました。ジョブスタとくしまは、「働く」ことに対する自信や、きっかけがつかめないなど、15～39歳の若年無業者に、知識や技能の習得、気づきや意欲の向上、コミュニケーションに必要な能力アップなどの選択性メニューを提供することにより、資格取得や就労など自立に向けた支援を行う施設として、労福協が開設しました。

主催者を代表して、久積育郎・労福協会長から「県内には非求職型の若年無業者が約4000人いると推計され、人口比では全国最高となる。ジョブスタとは“ステイ(居場所)”、“スタディ”、“スタート”を意味し、これ

までにないオーダーメイド型の講座により若年者の支援をしたい。」とのあいさつがありました。

式典には若年者すだち(巣立ち)ネットワークの関係者、労働団体、民間支援機関など30名を超える出席者があり、小西昭・県商工労働部労働雇用政策局長、宮田昌幸・徳島労働局職業安定部長、小松義明・連合徳島会長にあいさつをいただきました。



(社)徳島県労働者福祉協議会

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1 わーくぴあ徳島

TEL 088-625-8387 FAX 088-625-5113 E-mail tokushima@rofuku.net

労福協

第26回定期総会

徳島県労福協第26回(通算36回)定期総会が、5月28日徳島県労働福祉会館において理事・評議員等55名が出席し開催されました。小松副会長の開会挨拶、総会成立宣言に続き、総会議長に加村連合徳島副事務局長を選出し、主催者を代表して久積育郎労福協会長から「昨年は大きなメモリアルイヤーであった。何よりも8・30『政権交代』、60年前の同じ日に中央労福協発足。そして賀川豊彦献身100年の取り組みを通し、福祉事業の原点について思い起こすことができた。今日二人の職員が10年の勤続表彰を受けるが彼らとともに県労福協として再出発してから10年となつた。混迷する社会の中、無縁社会を越える共助のネットワークを構築したいとの思いでいる。5月21日には『ジョブスタとくしま』がオープンし、若者サポートステーション事業からつなげる拠点ができた。仕事なんでも相談室、ジョブとくしま無料職業紹介所、なのはな介護支援センター、西部LSC、中央LSCなど、労働者やその家族を様々な角度からサポートできる体制にして行きたい。今秋にはこれまで徳島労福協を支えていただいた方々への感謝の思いを『さんごの集い』として35周年記念事業に取り組みたい。」と述べました。続いて飯泉嘉門徳島県知事の代理として小西昭労働雇用政策局長、原秀樹徳島市長の代理として尾池修二経済部長より祝辞をいただきました。



議案審議では第1号議案・第2号議案として2009年度事業報告ならびに会計決算報告、監査報告承認の件、第3号議案として2010年度運動方針(案)、4号議案予算(案)、続いて借り入れ限度額の変更、定款の変更一部変更、理事の一部変更など5号議案から7号議案が承認され、最後に労福協の職員永年勤続として久積会長より10年間

職務に精励された中塚江理子、兼松文子2名の職員が表彰を受け、最後に川越副会長の挨拶で閉会しました。

2010年度の活動方針

- 1.労働者福祉活動の充実強化を目指します
- 2.雇用就業支援活動を推進します
- 3.社会貢献活動を進めます
- 4.政策制度改善の活動を進めます
- 5.新たな事業活動を進めます
- 6.地域にライフサポートセンターを設置し、勤労者の暮らしをサポートします
- 7.公益法人制度改革への対応を進めます。
- 8.徳島労福協35周年記念事業(仮称:サンゴのつどい)を実施します
- 9.賀川豊彦献身100年を記念した継続事業を進めます
- 10.国際交流を進めます

役員体制

役職名	氏名	組織名
会長	久積 育郎	徳島県労働者福祉協議会
副会長	藤原 学	四国労働金庫
〃	川越 敏良	徳島県共済生活協同組合
〃	小松 義明	日本労働組合総連合会徳島県連合会
専務理事	藤森 申二	徳島県労働者福祉協議会
理事	辻 博史	徳島県共済生活協同組合
〃	枋谷 旭	徳島県労働者福祉ネットワーク
〃	国見 聖	徳島県民間産業労働組合連合会
〃	小笠原 幸雄	徳島県高齢・退職者団体連合
〃	小泉 栄昭	全徳島建設労働組合
〃	古田 哲郎	徳島県職員生活協同組合
〃	梶原 樹	徳島県生活協同組合連合会
〃	新居 良雄	徳島労働安全衛生センター
〃	斎藤 英司	日本労働組合総連合会徳島県連合会
監事	岡村 瞳喜	徳島県共済生活協同組合
〃	元川 仁	四国労働金庫

協同労働の協同組合法學習会 & いま「協同」を拓く2010全国集会in四国徳島県実行委員会結成

5月29日(土)13:30~ わーくぴあ徳島502において、標題の会が開催された。

久積労福協会長の開会あいさつを受けた後、参加者45名からそれぞれ自己紹介・各団体の紹介があった。その後、島村 博法医学博士を講師に、「協同労働の協同組合」ってなに?と題した学習会を開催した。

連合

雇用を確保・創出する政策制度を実現し、働く者の生活を守ろう！



第81回メーデーが5月1日(土)、県下5会場で盛大に開催され、約3,000人が参加。各会場とも好天に恵まれ、プラカードコンテストやデモ行進、スピード抽選会等が行われました。

徳島市新町川公園での徳島中央メーデーは、各構成組織、福祉事業団体から約2,000人が参加。藤岡副実行委員長の開会あいさつ、議長団に峰行副会長と清田女性委員会副委員長が選出され、主催者を代表して小松実行委員長は「日本経済・社会は底割れの状況にあり、配分のバランスは崩れ、社会・経済システムの機能低下、セーフティネットも十分に機能せず、貧困問題が深刻化している。市場原理主義から脱却し、労働に価値を置き、安全で安心、信頼できる社会にしなければならない。また、第22回参議院選・徳島選挙区『吉田ます子』候補と連合組織内11人の比例代表候補全員の当選をめざして取り組んでいく。大変厳しい選挙が想定されるが、眞の政権交代をめざし、勤労者が安心して生活できる『希望の国』へ舵を切るため、私たちが力を結集すれば大きな力を發揮できることを信じて共にがんばろう」と力強く訴えました。

続いて、来賓として里見副知事、福祉事業団体(久積労福協会長)、民主党・中谷参議院議員、社民党・寺前代表、吉田ます子・参議院予定候補者、

連合推薦議員ネットを代表して庄野県議から、それぞれあいさつを受けました。また、狭山事件の第3次再審に向か、石川一雄さんから支援要請の訴えを受けました。

祝電・メッセージ披露の後、①2010春闘未解決組合を支援する特別決議、②メーデーの祝日化を求める特別決議、③良質な公共サービスの確立を求める特別決議、の3本が提案され、全体の拍手で採択されました。続いて、斎藤事務局長から「雇用、生活のためのセーフティネットを張り巡らし、誰もが希望を持てる社会を構築すべきだ」とするメーデー宣言も全体の拍手で採択されました。

その後、プラカード審査発表が行われ、山本副実行委員長からメーデー大賞・電力総連、優秀賞・県教組、努力賞・農協労連に賞品が贈られました。

森本副実行委員長の閉会あいさつ、最後に小松実行委員長の団結ガンバローを三唱した後、2コースに分かれてシュプレヒコールを行いながらデモ行進を行いました。デモ終了後、好例のスピード抽選会が行われ、各構成組織や福祉事業団体から提供していただいた賞品をゲットする度に大きな歓声が上がっていました。暑い中、参加していただいた組合員の皆さん、大変ご苦労様でした。



ろうきん

子供を支えるあなたを、支えます。

ろうきん 育児支援 ローン

融資金利
年1.0%

取扱期間: 2010年4月1日~2011年3月31日

妊娠から 小学校入学前までの 子育て資金として ご利用いただけます。

ご利用いただける方	○育児期間中(妊娠から小学校入学前までのお子様がいる)の勤労者 ※育児休業中の方も含みます。
ご利用限度額	100万円(1人あたり) ただし2人以上の育児期間中 (妊娠から小学校入学前まで)の子がいる場合は200万円
融資金利	固定金利年1.0% (利速年0.5%~年1.0%の保証料率が上乗せされます)
返済期間	5年以内(返済期間を含む)
使い道	○育児期間中(妊娠から小学校入学前まで)の子育てに関する費用 ○育児休業中の生活資金の補填(ただし負担整理資金・債務の債務は除く)
据置期間	育児休業中のみ据置期間が設定できます
返済方法	元利均等毎月返済または元利均等毎月・ボーナス併用返済
保証	(社)日本労働者信用基金協会をご利用いただけます ※保証人は不要です。
資格確認資料	母子手帳・健康保険証・住民票・育児休業証明書などを ご提示いただけます。

●徳島ローンセンター TEL088-634-1000 徳島市中島町1丁目11-1

●徳島支店 TEL088-623-1112 ●池田支店 TEL0883-72-0399 ●徳島北支店 TEL088-698-1111
徳島市昭和町3丁目35-1 三好市池田町サラダ1612-2 板野郡北島町中村字東開10-5

●阿南支店 TEL0884-22-2132 ●鴨島支店 TEL0883-24-3113
阿南市富岡町トノ町71-1 吉野川市鴨島町鴨島229-4

※窓口に説明書をご用意しております。
ご返済額はろうきん窓口またはホームページ
でも試算できます

ずっと永く
八 四国ろうきん
<http://www.shikoku-rokin.or.jp>

四国ろうきん

[2010年4月1日現在]

全労済

『生活保障プランナーフォローアップ講座』のご報告

2010年5月26日(水)にホテルグランドパレス徳島において県下各地より19名の方々にご参加いただき『生活保障プランナーフォローアップ講座』を開講しました。

参加者の方には1日だけの限られた時間の中で多くの単元を学習いただき大変お疲れさまでした。生活保障プランナーフォローアップ講座の目的は、日常的に組合員からの幅広い相談業務に対応されている協力団体担当者の方々に対し、知識(社会保障・保険・税金・金融商品等)の習得を支援し、組合員のみなさんに対する対応がさらに充実したものになるように、その質的向上(生活保障設計運動)を目指すものです。全労済徳島県本部では2006年より実施しています。

今回は過去に生活保障プランナー養成講座を受講された方のみを対象とした研修会となりましたが、協力団体の共済担当者の変更もでてきていることから、今後は再度新規受講者を対象とした生活保障プランナー養成講座の開催も検討していきます。

また、今後も各種共済の制度改定等に合わせた研修会や学習会なども検討していきますので、皆さまの積極的なご参加をお願いいたします。

【研修会風景】



ZENROSAI NEWS

★組合員の声に応えて 2010年4月1日より自然災害共済に大型タイプが新登場！

従来の自然災害共済の保障内容を標準タイプとし、さらに保障内容を充実させた大型タイプを新設しました。

自然災害共済大型タイプのポイント

- ① 風水害などのとき 最高 4,200 万円を保障 !!
- ② 地震などのとき 最高 1,800 万円を保障 !!
- ③ 付属建物等特別共済金を新設 !!

風水害・地震などによる付属建物・付属工作物の損害を1事故、1世帯あたり3万円をお支払い。

※建物口数が20口以上で風水害などで10万円超、地震等で20万円超の損害の場合。

※付属建物とは、物置・車庫・納屋などのことをいいます。

※付属工作物とは、門・塀・垣根などのことをいいます。

資料のご請求は全労済徳島県本部 (TEL:088-625-2340) まで

勤労者福祉ネットワーク

働くひとの総合福祉サービスをサポートします

ファミリー・サポート・センター(FSC)

子どもを一時的に見てもらいたい方と預かってお世話をしてくれる方をつなぐ地域での子育て支援活動をしています。



阿南 F S C Tel: 0884-24-5550
 徳島 F S C Tel: 088-611-1551
 板野東部 F S C Tel: 088-693-3033
 鳴門 F S C Tel: 088-683-0788
 美馬 F S C Tel: 0883-53-2528

中小企業サポート Tel: 088-655-2940
 小規模企業共済制度などを推進・支援しています。

きらめき縁結び応援団育成ステーション

アワマリ

きらめき応援団の募集・育成(養成講座)・支援・交流会・情報発信

Tel: 088-611-2313



アフーくん&マリーちゃん

くーぽん丸。2010

徳島生活あんしん倶楽部

約800件のお店や施設の割引と子育てや生活に役立つ情報いっぱいの「くーぽん丸。」を制作しています。

Tel: 088-655-9009



徳島市勤労者福祉サービスセンター

中小企業で働く皆さんの福祉充実と生活サポート事業をしています。

Tel: 088-611-3322

あわ-ず徳島

きらめき縁結び応援団育成ステーション

アワマリ

《きらめき縁結び応援事業について》

(財) 徳島県勤労者福祉ネットワークにおいては、徳島県から委託を受け(きらめき縁結び応援事業)、きらめき縁結び応援団育成ステーション「アワマリ」として結婚支援活動に取り組みます。

◎きらめき縁結び応援団育成ステーション「アワマリ」

・地域で核となる人材の育成やN P O団体への支援を積極的に取組み、関係団体との連携を図り、「きらめき縁結び応援団」の募集・育成を行い、地域に根ざした男女の出逢い・交流の場づくりを支援します。

半世紀で加入企業100万社以上の実績!

退職金は、国がサポートする **中退共制度** をご活用ください。

国の制度だから

安心

国から掛金の助成を受けられます

社外積立だから

簡単

従業員ごとの納付状況や退職金試算額をお知らせします

掛金は全額非課税だから

有利

節税に加え、手数料もかかりません

■パートさんも加入できます ■適格退職年金制度からの移行先です

●お問い合わせ先 080-3921-4194 徳島地域普及推進員 山本



詳しくはホームページをご覧ください

中退共

検索

独立行政法人 勤労者退職金共済機構

ちゅうたいきょう

〒105-8077 東京都港区芝公園 1-7-6

TEL 03-3436-0151(代表) FAX 03-3436-0400

<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/>

中小企業退職金共済事業本部

略称: 中 退 共

わーくびあ徳島

労働福祉会館の第40回通常総会が、5月28日わーくびあ徳島において開催され、関係者約45名が出席しました。

藤原理事の開会挨拶で始まり、資格審査および総会の成立が宣言されました。その後、加村祐志連合徳島副事務局長が議長に選出され、主催者を代表して川越敏良理事長が挨拶を述べました。

徳島県、徳島市からの来賓祝辞と祝電の披露



が行われた後、議案の審議に移り、第1号議案「平成21年度業務報告・決算報告及び会計監査報告の件」、第2号議案「平成22年度事業計画・収支予算設定の件」、第3号議案「役員補選の件」のすべてについて、原案どおり承認されました。この後、総会は一時中断し理事会が開催され、その結果、理事長に小松義明連合徳島会長が選任されたことが報告されました。

最後に、枋谷徳島県勤労者福祉ネットワーク専務理事の言葉により閉会しました。

役員体制

役職名	氏名	所属
理事長	小松 義明	日本労働組合総連合会徳島県連合会
常務理事	辻 博史	員 外
理事	藤原 学	四国労働金庫
〃	川越 敏良	全労済徳島県本部
〃	齊藤 英司	日本労働組合総連合会徳島県連合会
〃	枋谷 旭	徳島県勤労者福祉ネットワーク
〃	久積 育郎	徳島県労働者福祉協議会
監事	岡村 瞳喜	全労済徳島県本部
〃	元川 仁	四国労働金庫

徳島中央ライフサポートセンターの発足

「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」の実現を目指して、徳島労福協と加盟事業団体、連合徳島などが協力し、県内2番目の拠点となる徳島中

央ライフサポートセンターが設立された。

去る3月28日に徳島県労働福祉会館において設

立総会が行

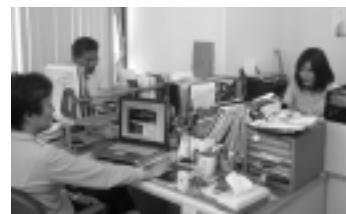
われ、連合徳島や労働金庫、全労済、徳島県、徳島市など関係者約40名が出席した。開

～暮らしの相談所～

毎日の生活の中で起こる悩みの問題
 ●誰かに聞いてほしい…
 ●どこに相談したらいいんだろう。
 ライフ・サポート・センターはそんな貴方をサポートします。
 相談は無料です。お気軽にどうぞ！
 ■開所時間 午前10時～午後5時
 ■定休日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始
 〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1
 労働福祉会館5F
 TEL・FAX 088-623-4105
 E-mail chouou-life@utopia.ocn.ne.jp

会の挨拶では森本徳島地域労働者福祉協議会会長が「労働運動と労働福祉事業を車の両輪としていきたい」と話された。

徳島中央ライフサポートセンターでは、関係団体と連携して仕事・生活相談、法律相談など



様々な事業活動に取り組む。地域における労働福祉の拠点として期待される。

役員体制

役職名	氏名	所属
会長	森本 佳広	徳島地域代表
副会長	郷司 明彦	四国労働金庫徳島支店
〃	岡村 瞳喜	全労済徳島県本部
〃	新居 良雄	フ レ ツ セ
〃	枋谷 旭	徳島県勤労者福祉ネットワーク
〃	佐藤 陽一	北部地域代表
〃	西條 由教	東部地域代表
〃	山本 晃司	中部地域代表
事務局長	原崎 健児	専 従
理事	佐々木 英志	四国労働金庫徳島北支店
〃	米澤 伸明	四国労働金庫鴨島支店
〃	鹿山 順司	徳島地域代表
〃	櫻木 大介	北部地域代表
〃	上原 徹也	東部地域代表
〃	住友 伸	中部地域代表
〃	坂尾 直也	NPO法人壮生
〃	山藤 正義	NPO法人徳島労働安全衛生センター
監事	川口 誠二	徳島地域代表
〃	藤原 一恭	北部地域代表

笑顔

～心に残る「ことば」～

マイナスをプラスに変える～ (PHP研究所から)

失敗しないことより、失敗をどう立て直すかが、生きるうえで大切ではないでしょうか。
 かならず、明日はやってくるのですから……。(恭)

育児日記

○娘(2才2ヶ月)とよく公園で遊びます。
 他の子(多分保育所に通っている子)と比べると、運動能力とか言葉覚えの遅れを感じます(悲)。
 ○速報。妹ができました。3840gの元気な赤ちゃんです(嬉)。(ふ)



ZENROSAI NEWS

社会貢献付 火災共済
エコ住宅専用

風水害等給付金付火災共済

エコ住宅専用の
保障プランができました。

地球環境にやさしいエコ住宅に住みながら、住まいの保障でも環境に貢献する。そんな保障プランが社会貢献付エコ住宅専用火災共済です。これまでの火災共済と同じ保障内容で掛金は割引に。さらに毎年の決算状況に応じて掛金の一部を全労済から環境活動団体へ寄付します。全労済はこれからも、環境活動への貢献を側面から支援していきます。

お問い合わせ

全労済
徳島県本部

(徳島県共済生活協同組合)

〒770-0942
徳島市昭和町3-35-1
労働福祉社会館1F
☎088-625-2340
営業時間/9:00～17:00
(土曜・日曜・祝日を除く)

●掛金(年払いのみとなります)

住宅構造	木造・モルタル等	鉄筋コンクリート
1口あたりの年掛金	68円	39円

※住宅・家財とも同じ掛金です。



●加入できる住宅

(下記のエコ設備を設置し使用している住宅)

オール電化住宅の電気設備^{*}
(給湯・厨房・空調設備といった家庭内の熱源をすべて電気でまかう住宅)自然冷媒ヒートポンプ式電気給湯器
(例 エコキュート)

太陽光発電システム

ガスコージェネレーションシステム
(例 エコワイル)潜熱回収型給湯器
(例 エコジョーズ)

●最高保障額

通常の火災共済と同じ口数となります。

住宅:4,000万円(400口)

家財:2,000万円(200口)

■加入申込みに際しては、共済掛金の一部を全労済が選定する環境活動団体に寄付する旨についての同意が必要となります。

※オール電化住宅としての電気料金の割引適用等で確認することもできます。
注)上記設備に該当するのかご不明な場合は、全労済までお問い合わせください。

助け合いから生まれた保障の生協です。

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

「生活応援」。

わたしたちがいちばん大切にしたい言葉です。

いまこそ、
ろうきん。

はたらく人の、生活応援バンク ラブさん

ろうきんイメージモデル 高垣麗子

発行 社団法人

徳島県労働者福祉協議会

徳島市昭和町3丁目35-1(労働福祉社会館内)

TEL (088) 625-8387・FAX (088) 625-5113

URL <http://tokushima.rofuku.net/>e-mail tokushima@rofuku.net

編集・発行人 久積育郎

印 刷 者 (有)フォトプリント白石